

## 平成 21 年度 標準化活動貢献者表彰 受賞者

(50 音順)

受賞者	所属	主な受賞理由
池田 廣人 氏	(株)明電舎 社会システム事業部 電鉄技術部 専任部長	直流開閉装置の JIS (日本工業規格) 原案作成委員会の委員として、規格案の制定作業に貢献した。また、延べ 5 年間に渡り、IEC/TC9 の地上電気設備に関する多数の国内作業部会の委員として、技術的な根拠となる資料の作成等に貢献した。
石岡 卓也 氏	三菱電機(株) 先端技術総合研究所 ソリューション技術部 主席技師長	無線式列車制御システムの JIS 原案作成委員会の幹事として、IEC/TC9 の UGTMS (都市鉄道の制御体系) 規格との整合性の検討や規格案の起草を主体的に行うなど、規格案の制定作業に貢献した。また、延べ 7 年間に渡り、UGTMS 規格や AUGT (無人運転の安全性要件) 規格の国内作業部会の委員として、規格案の審議に貢献するとともに、昨年より UGTMS 規格の国際専門家として、日本の信号方式の規格案への反映に貢献している。
小山 敏博 氏	(株)東芝 府中事業所交通車両情報 システム部 参事	無線式列車制御システムの JIS 原案作成委員会の幹事並びに作業部会員として、システムを構成する各装置の機能仕様の規定案の起草を主体的に行うなど、規格案の制定作業に貢献した。また、IEC/TC9 の UGTMS 規格の国内作業部会の委員として、車上制御装置及び地上装置の保安制御機能の規定化に貢献した。
佐藤 裕 氏	(株)日立製作所 水戸交通システム本部 交通システム開発センタ 主任技師	IEC/TC9 の TCN (列車内情報制御伝送系) 規格の国際専門家として、日本方式の提案や海外提案の対案作成に主体的に貢献した。また、TCN 規格及び鉄道マルチメディア規格の国内作業部会の委員として、国内の意見集約・対応方針の策定等に主体的に貢献した。
野口 忍 氏	東日本旅客鉄道(株) IT・Suica 事業本部 企画部 担当部長	延べ 5 年間に渡り、ISO の IFMS (相互運用可能な運賃管理システム) 規格の国際専門家として会議の方向性をリードするなど、規格審議に貢献した。また、同規格の国内検討会の委員としても、国内意見案の作成作業に貢献した。
秦 広 氏	(財)鉄道総合技術研究所 車両制御技術研究部 主管研究員	延べ 17 年間に渡り、鉄道車両用電気品に関する JIS 原案作成委員会の委員長や委員として、規格案の制定・改正作業に貢献した。また、延べ 7 年間に渡り、IEC/TC9 の鉄道車両用電気品規格に関する国内作業部会の主査として、国内の意見集約・対応方針の作成に貢献した。
藤澤 憲三 氏	鉄道機器(株) 常務取締役 技術部長	延べ 19 年間に渡り、鉄道用分岐器やレールに関する各種の JIS 原案作成委員会の幹事や委員として、規格案の制定・改正作業に主体的に貢献した。

ISO : International Organization for Standardization (国際標準化機構) の略。電気・電子分野を除く工業分野の国際規格を策定している。

IEC : International Electrotechnical Commission (国際電気標準会議) の略。電気・電子分野の国際規格を策定している。

TC9 : Technical Committee 9 の略。IEC の鉄道用電気設備とシステムに関する専門委員会。